

男騎士が

「くっ、殺せ！」  
いっつもあんな

又調教  
とてみた

成年  
コミック

最終話

DLサイト  
限定版

故珍子

Presented by  
Kochinko

Black Cherry







# ズキムウグー

うわーっ!!

ひ姫に  
なんてことを...

これが一番  
早く魔力を  
吸い出せるん  
ですよ

貴方にも  
何度も  
行ってますが

わ私は  
なにを...

た確か  
騎士様と  
セツ...

あれっ!?  
私の  
服は...!?

姫!  
あの従者に  
ついて  
ご説明を...

でも姫サマが  
着飾って来る  
ってんじや

俺が  
抱いてやるしか  
ねーよなあ?

少しお待ち  
ください!  
着替えを...!

団長!

もう我慢  
できない!

やれやれ  
めっちゃめっちゃ  
じゃねーか

わーっ!

ユーナ  
様

お頭  
ブルーイ!

俺も  
俺も  
俺も~!



お待ちせ  
しました！

キラ

キラ

姫：  
いえ殿下！

なんと  
凛々しい  
お姿…！

ス>>...

これを鬼族の  
皆様へ…

私が今  
集められたのは  
これだけで  
少ないのですが…

なんだ？  
…カネか？

あと金目の  
モン…？

賠償  
です

これまでの我が  
ペアシユ国の非礼を  
お詫び致したく…

……



ふざけるな!!  
 そもそも  
 てめえらが  
 俺たちに  
 なにも売らねえん  
 だろうが!

鬼をおちよくるのも  
 大概にしやがれ  
 我々と  
 交易を行う  
 ということ  
 ですか...?



...てめえ  
 ナメてん  
 のか?  
 俺たちに  
 カネだと...?

それはとりあえず  
 お気持ちというか...  
 お好きにお使い  
 いただければと...



おいガキが  
 なんの権限が  
 あって  
 ンなこと  
 言ってるんだ?  
 それに  
 「鬼退治」は?  
 今の王が死んだら  
 またやるんだろ?

行い  
 ません

だから  
 なんで  
 断言してん  
 だよ



はい!

しばらくは  
 道路などの  
 交易行路を整備し  
 生活必要物資を  
 支援します  
 ゆくゆくは対等な  
 貨幣交易をしたいと  
 考えています

私が次の  
ペアシュ国王  
だからです

このお方は  
第一王位継承者  
プレソ王太子殿下で  
あらせられます…!!

Princo de Peach  
Pereco Duragulo Peach

殿下…!!

いいか？  
俺が望むのは  
交易だけ  
じゃねーぞ

そーいう  
奴隷根性だから  
つけ入られて  
きたんだろーが

うわ  
ダセエ!

おい  
どうした  
宰相

次期  
国王陛下に  
数々の非礼を…

「独立」だ！

魔石の  
貿易権を  
返せ

俺たちを  
「国」として  
独立させろ！

私も  
それが最善だと  
思います

私の代では  
難しいかも  
しれませんが…

そうなるよう  
力を尽くすと  
お約束します

マジ  
かよ…

さすがに  
信じられねえ…

てめえの理想は  
わかったが  
あとになって  
撤回されるのは  
御免だぜ

なんせこっちは  
2回も偽の姫を  
掴まされてるん  
だからな

2回目は  
マジだったか

…おっしやる  
通りです

人質…いえ  
大使を  
送るべき  
ですよね…

ではやはり  
ロゾ殿には  
永遠にここに  
いてもらうと  
いうことで…

待て  
待て  
待て！

いや事情は  
わかるけど  
…

あの…！

370-370



鬼たちに  
虐げられる団長が  
うらやましくて  
うらやましくて!

私で良ければ  
こちらで働かせて  
いただきますか…!

ええ…



私では  
役者不足  
でしょうか…

副団長!?

ヨロ…

実は私…



コイツ  
抱ける鬼

はーい

こんだけ  
いるなら  
まあ…

ご採用  
いただける  
ので!?

「大使」って  
そういう  
仕事か…?



よーし!  
王子さまと  
乾杯しようぜ!

おい!  
酒あるか?

ありったけ  
出しましょう!

よっしや!  
新任大使の  
歓迎会も  
するぞ!

酒だ  
酒だ



つまり?

次の  
「鬼退治」は  
ナシ!

ペアシユ国は  
俺たちの生活を  
支える!

んで  
交易する!

将来的に  
独立!

とりあえず  
サイコー  
じゃね?



…あまりにも  
こちらに都合が  
良すぎる

ペアシユ国は  
我々と魔石を  
支配することで  
強大な力を  
得ていたはず

そちらの  
利益が  
わかりません

ペアシユ国  
そのものが  
崩壊寸前  
だからです

えっ…!?



貴族は魔石や  
その利権を奪い合い  
いつ内乱が起こっても  
おかしくない状況です

父の「鬼退治」は  
一時的にそれを  
抑えましたが  
根本の解決には  
なっていません

そもそも本来  
魔石は独占される  
べきものではなく  
広く共有される  
べきもの…

魔石の明かりは  
病人の施設で  
魔石の炎は  
民の台所で使われる  
べきです

現状の魔石は  
「権力の象徴」  
ですが

市場で正当な価格で  
取引されれば  
現状を打開できると  
考えています



ですが戦乱によって  
「滅亡」するのではなく

それぞれが  
志を持って独立する  
「解体」であって  
ほしいのです



それで  
我々と  
貨幣による  
交易を…

それに力による  
王政の寿命は  
おおよそ300年…

私が  
最後の王かも  
しれません



自分の国の在り方や  
鬼族との関係を…

改めて  
数々の非礼を  
お詫びいたします  
王太子殿下

そんな  
こちらの  
台詞です

それに感謝も  
しています

騎士様との  
機会を  
いただけで…



殿下…

俺は幼い頃から  
「鬼は悪い奴らだ」  
と信じてきて…

真偽なんて  
考えたことも  
なかった

でも殿下はきつと  
王位継承者として  
考え続けてたんだ…



殿下…♥

もみ  
くちや

…えっと…

騎士様を  
お助け  
いただけ  
ても…？



あーあやっぱり  
1回くらいやれば  
良かったな

今からでも  
ベットに  
行かねえか？



はなれろ  
オーオー

お疲れでしょう  
一晩お休みに  
なつてから  
お発ちになつては？

そうですね  
お言葉に  
甘えて…

飲まねえ  
のか？  
肉も用意  
させてんぞ

お気持ち  
だけで…



ヤリ部屋  
使えよ

魔力も  
届かねえし  
安全だぜ

ワスツ

ヤリ  
部屋…？



殿下に  
触れるな！

バツ



こっ

こんな  
きれいな  
部屋が…！

キラ

キラ

「ヤリ部屋」  
女性を呼ぶために  
技術を結集して  
ペアッシュ風に  
作った部屋



騎士団の方々は  
ふもとの宿場まで  
送ります  
ねむらせたいぞ

明日

早く発つて

合流するのが  
良いでしょう

ケバーブ!?  
あっこれ  
マヨネーソか!?

教えて  
いただいたので  
作らせました

いろいろと  
ありがとうございます  
ございます

これを  
どうぞ  
運動は  
ほどほどに

?

カハ

ごゆっくり  
お休みください



ふたり  
きり…

殿下  
お疲れでは？  
すぐお休みに  
なった方が…

そうですね  
シャワーを  
浴びたいです  
一緒に浴び  
ましょう？

殿下がそう  
おっしゃる  
なら…



…殿下…

ふふ♡  
固くなってる

でも  
私も…♡



洗い  
ましょうね

あ…  
あ…っ…

騎士様  
かわいい…♡



騎士様…♡

好きです♡

愛して  
ます…♡

…私ばかり  
好きって  
言ってる…

…騎士様も  
「愛してる」って  
おっしゃって  
ましたよね

あれは…

…俺のような平民が  
殿下に言っている  
言葉ではありません  
でした…

騎士様がちゃんと  
認めてくだされば  
恋人になれるのに…

ここぞ恋人  
だなんて！

おこがましい  
にもほどが…

もうっ…

あうっ…♡

悪いと思ひなり  
愛してのんこ  
言ってくださう♡

そんな…

俺だって  
殿下のこと…  
でも…

はあ…

はあ

こんなに他人に  
開発されて…っ

すみません  
…あ…

うっ…  
殿下の指が…  
乳首とちんこ  
ぬるぬるっ…  
溶けそう…！

腰が  
溶けそう…！

まだ鬼族の方々に  
されてないことって  
あります？

…あります…  
けど…

教えて  
ください



ちゃんとしやぶられたことがないなんて...

良かった！「初めて」がまだあって

あっ...！

やっぱりその

不浄...  
というか...



あっ...

は...

は...



だめっ！

あっ...♡

そんなの吸ったり...！

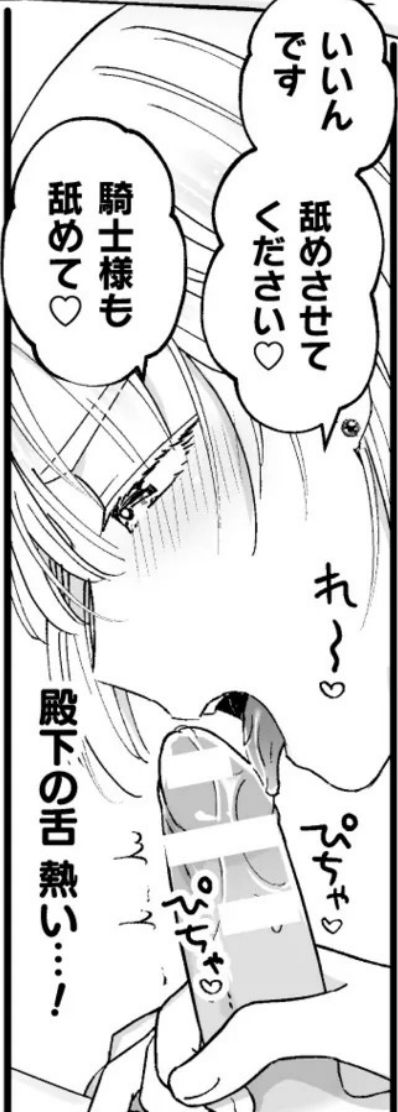
すっすっすっ♡



ぬぬぬぬに包まれて...♡

舌が動き回って...♡

舌が動き回って...♡  
気持ちいい...♡



いいんです♡  
舐めさせてください♡

騎士様も舐めて♡

殿下の舌熱...！



クッ...

クッ...

だめです  
殿下...!

クッ...  
クッ...  
クッ...



あ...  
ロロ

はぁ...  
はぁ...

あ...



あ...  
クッ

あ...

あ...

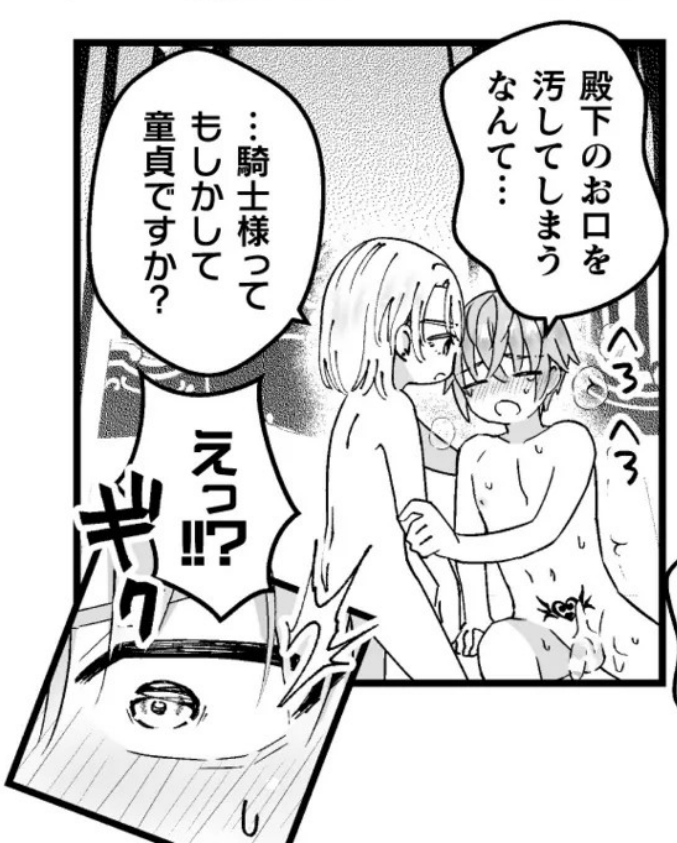
あ...



え!  
飲んだん  
ですか!?

はい  
騎士様の  
初口内発射  
いただき  
ました

そんな...!



殿下のお口を  
汚してしまう  
なんて...

...騎士様って  
もしかして  
童貞ですか?

え!!?  
ギョ



それ  
なんですか？  
触手の  
切れ端...？



だって...  
花街に  
行ったことが  
あるなら  
お口の経験が  
ないなんて  
あり得ません

そうなん  
ですか...？  
うめっ...  
うめっ...



いいですよ♡  
私が騎士様の  
筆おろしを  
します

えっ!?

これで♡



だめっ♡  
だめっ♡  
それっ♡

あっ♡  
ぐちゅ♡  
ぐちゅ♡  
ぐちゅ♡

使い方は  
あっ♡ですね♡



先ほど宰相閣下に  
いただきました  
最初は用途が  
わかりませんが  
ですが  
形状的に  
こうかなって♡

あいつ...っ

う...っ!



もしかして  
騎士様  
私に挿れて  
みたい…?

そっ！  
そんな  
こと…！



あっ…♡  
はま♡

はま♡…♡

手の熱が…  
あったかくて  
ぬるぬる…♡  
もし挿入  
したら…♡

腰が浮い  
ちやっこ  
可愛い…♡



騎士様  
言っ♡

12  
13

王太子殿下と  
「恋人」なんて…



「恋人になる」  
って言うか  
1000回扱い  
我慢できたら  
いいですよ

ビクミン

ふんふん♡  
!?

1

2

3…

はま♡  
はま♡

はま♡  
はま♡



28

29

そんなの  
平民の俺に  
許されるはずが  
ないの…！

あ…♡  
あ…♡

30…♡



♡NICE♡

じやあ...♡

だめえ... イッ ちやいっ...

もう... 強情ですね 素直に なれば 良いのに

おめこ V! ねろこ...♡



びしょ... びしょ... びしょ...

あーあ できちゃったあ...♡

騎士様の 初中出し オナホ ですけど♡

はー♡

はー♡

では 予定通り...

はー...♡

騎士様に私の  
愛をたくさん  
注いであげます♡

やっぱり  
他と全然  
違う…!♡

殿下のが  
入っただけで  
嬉しくて全身が  
悦んでる…♡

あはっ♡  
潮吹き♡

騎士様の  
イイところ  
覚えました

ここ  
でしょ?

あはっ♡  
あはっ♡  
あはっ♡

あはっ♡  
あはっ♡

ほら  
気持ちいい  
証拠です♡

あはっ♡  
あはっ♡  
あはっ♡

ここ  
押すみたいに  
ずぼずぼ…♡

あはっ♡  
あはっ♡  
あはっ♡

へ…  
しお…?  
初めて  
でした?  
おしっこ  
みたいの  
出ましたよ

えっ…!



殿下…♡

これは  
恋人セックス  
じゃないん  
ですか？

こんなに  
大好きなのに  
騎士様だって  
こんなにぎゅって  
迎え入れて  
くださってるのに…

おん

かちゅ

かちゅ

かちゅ

おん



殿下…  
お許しを…

俺を  
好きにして  
いただいて  
かまいません  
から…



もうっ！  
こんなに  
きゅんきゅん  
しめつけてくる  
くせにっ！

こっぴつたり  
孕むまで注いで  
やるっ！♡♡

騎士様の  
中につ

種付けっ…♡

あぁ  
あぁ  
あぁ

あぁ

おん

かちゅ

かちゅ

おん

かちゅ

あぁ



私の好きに  
していいなら  
帰ったら騎士様を  
飼います！

えっ!?

誰も知らない  
部屋に  
閉じ込めて…

白くていやらしい  
下着だけで過ごして  
いただきます♡

私のペットとして  
朝から晩まで  
上と下のお口で  
私のペニスを  
くわえるんです♡

ごんか♡  
はやくペニスを♡

ごんか♡

うす♡  
うす♡

もっ♡

もっ♡  
もっ♡

体中に  
精液を注いで  
真っ白にして…

たくさん  
愛して  
あげます♡

そんな  
無茶な…

俺は  
騎士団の  
仕事に  
戻らないと…

ダメです！  
騎士様は  
私専用  
オナホです！

恋人に  
ならないなら  
そうするしか  
ありません！

くちゅ♡  
くちゅ♡

ごん♡

やっ…♡

はやく♡

女…♡

はやく♡

殿下…  
お許し  
ください…

はやく♡

うす♡  
うす♡

うす♡



「命令」って言えば  
やりますよね？

それは…っ

「命令」です♡  
私のペニスを使って  
開脚オナニーして♡

おはっ

腰だけへっへっ  
動いてはすかしい  
お姿…♡

せいむら…  
てんかのちゃんほで  
イかせてへっへっ♡

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ

もうっ！  
騎士様の  
えっちっ♡

騎士様  
可愛いっ♡

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ

騎士様  
好きっ♡  
好きっ♡  
好きっ♡

おはっ  
おはっ

殿下…♡

おはっ  
おはっ

殿下…♡

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ

おはっ  
おはっ





も…  
ムリです…  
やすませて…

そうですね  
食事を  
いただき  
ましょうか

食べたらまた  
しましょうね♡

えっ…



お食事  
美味しかった  
ですね

最初は  
料理にも  
なってません  
でしたよ

食材そのもの  
っていうか…

元気に  
なったし  
続きを  
しましょう♡

本当に  
お元気  
ですね…

騎士様が恋人か  
オナホになるって  
言ってくれるまで  
します♡

えっ…



わかり  
ました  
から…

もうオナホで  
いいですから…  
休みましょう…

ダメです♡  
騎士様が  
愛してるって  
言ってくれるまで  
犯します♡

ですから平民と  
王太子殿下では  
立場が…

おっ♡  
おっ♡  
おっ♡



言えっ♡  
言えっ♡

むりれす  
でんかあ…♡

愛してる  
って言え  
言えっ♡

おっ♡

おっ♡  
おっ♡  
おっ♡



おはよう  
ございます  
お仕度は...

うっ...  
奥の浴槽

えっ!  
もうそんな  
時間ですか!

大変!  
シャワー  
浴びなきゃ!

...ロソ  
大丈夫  
ですか

あ...  
あ...

駄目そう  
ですね...



回復させ  
ますよ

んっ...

れろっ  
ちゅっ

は...

はあ...



...はあ...  
ありがとう...

殿下が  
元気すぎて...

はあ...

淫紋のせい  
ですね...

一人で処理  
できるように  
道具をお渡し  
したのに...







成人するまで  
あまり大きく  
動けません  
定期的に連絡を  
差し上げますね

ええ  
良い関係を  
築きましょう

お気を  
つけて

またな

元気  
でな

ゴトゴト



…国王陛下の  
ご容体は…？

落ち着いては  
いるようです

病気自体は  
治って  
いませんが…

…帰ったら  
やるのが  
山積みですね

ふもとまで  
一刻ほど  
だそうです  
どうぞお休み  
ください

そうですね…  
昨晩は淫紋が  
疼いてしかたが  
なかったです…

淫紋は鬼ヶ山を  
離れればそのうち  
消えるそうですよ

ゴトゴト

ゴト

ゴトゴト

ゴト



光栄です

けど…

ゴトゴト



淫紋が  
消えるまで…

…消えてもずっと  
私のお相手を  
していただけますか？

ゴト

ゴト

ずっと疑問  
だったんです

殿下はどうして  
俺を騎士団長に  
選んだのかと…

ゴト

俺は田舎者だし  
貴族でもないしなんの  
後ろ盾もありません

単に  
強かったから  
ですか…?

強さも  
大事ですが…

ゴト

騎士団は貴族や  
富裕層の息子が  
多いので  
ほとんどが私の  
いいなりだったり  
機嫌を取ったり…

でもあなたは  
そのたぐいの  
「常識」を持って  
いませんかでした

あなたは田舎の  
平民だからこそ  
私に必要な意見を  
くださいました

ゴト

私は一緒に国を  
作ってくださる方を  
選びたかったんです

そ…そんな！  
買いかぶりです

俺はそれほど  
学もないし  
交渉や駆け引きも  
できそうにないし…

ゴト

ゴト

そのまま  
いいんですよ  
あなたの純粋さが  
私には必要です

…でも私は  
ずっと性別を  
偽ってきました

そして  
私のせいで  
アモナランド  
鬼の国で  
つらい思いを  
したでしょう

あなたの優しさを  
享受する資格が  
私にあるのか…

ゴト

ゴト

ゴト

殿下!

キヤン

俺が優しいの  
だとしたら  
それは殿下の  
賜物たまものです

殿下は  
いつだって中立で  
よく考えて  
意見をくださって…

俺は殿下を  
人として  
尊敬しています!

俺は鬼の国でも  
いつだって  
殿下のことを  
考えていました

少しでも殿下の  
お役に立てる  
ことはないか

それぞれが  
大事にしていることは  
なんなのか…

殿下のように  
物事をよく見て  
自分で考えたいと  
思ったから…!

だから  
俺を作ったのは  
殿下です

殿下は…

あなたは  
俺の  
すべてです！

騎士様は…

……

てつきり  
職務のみで  
私に従って  
いるのかと…

そんなわけ  
ありません

俺は公私ともに  
一生殿下専用の  
つもりですよ

……  
それなら…

ゴト

ゴト



…愛して  
います

私人としての  
あなたのお気持ちを  
お聞かせ  
いただけますか？

ロゾ

プレソマ

The End

La fino de la vera



# 鬼堕ちIF

～宰相 & ユーナ  
取り合いルート～









私が満足するまで  
つきあいなさい

ひびくっ...!

はっ  
はっ

はっ

駄目です



うっ  
ああっ!

ワアル  
きこ  
やだっ

やめっ

あ...  
はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ



では  
ユーナ様より  
イかせて  
あげなくては

やめろって  
言ってん  
だろっ!!



おまえら  
すく  
争って...

これじゃ  
俺の身が  
持たな...

あ...

ふふ  
そうですね



私の方が  
いいでしょう??  
ね? ロソ

どっかだま  
いいからま  
やめろっわ...!

The End



 **Black Cherry**

ブラックチェリーコミックス

## 男騎士が「くっ、殺せ！」って 言うからメス調教してみた

最終話【DLサイト限定版】

漫画●故珍子

装丁●マイクロハウス

発行●株式会社キルタイムコミュニケーション  
〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコビル  
編集部 TEL03-3551-6147 / FAX03-3551-6146  
販売部 TEL03-3555-3431 / FAX03-3551-1208

© 故珍子 2020

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、  
ホームページ上に転載することを禁止します。  
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。  
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

### 本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど、どしどし  
お書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。  
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

アンケートフォーム

<http://ktcom.jp/goiken/>

手紙・ハガキ・メールの宛先



〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコビル  
(株)キルタイムコミュニケーション  
ブラックチェリーコミックス感想係  
メールアドレス [blackcherry@ktcom.jp](mailto:blackcherry@ktcom.jp)



Illustration by 故珍子

「男騎士が「くっ、殺せ！」って言うからメス調教してみた」

©故珍子